

4月12日：VN指数は最高値を更新

前向きな投資家心理に伴って大きく資金流入し、ホーチミン市場の売買高は大幅に増加、VN指数は最高値の1,252.45ポイントに押し上げられた。

同指数は朝方と比べ1.69%（20.79ポイント）高となり、値上がり銘柄数が301、値下がり銘柄数が134だった。

売買高は約8億9,031万株、売買代金は21兆5,000億ドンを超えた。前日に比べ出来高は21.49%増、売買代金は18.17%増加した。

ブロック取引で1兆5,000億ドン、約3,267万株以上が取引された。

VN30指数組入銘柄のうち、6銘柄のみ売られた。

その一方で大型株の多くは急騰した。例えば、ビンググループが5.7%高の132,000ドン、ビンホームズが2.9%高の101,800ドン、ホアファットグループが3.3%高の51,200ドン、ノバランド不動産投資グループが5.9%高の95,300ドンとなった。

上昇のけん引役には銀行株が挙げられ、それら大型株はそれぞれ1%以上買われた。

とりわけ、サコムバンク（STB）は3.3%高の23,450ドン。サコムバンクの売買高は4,931万株でマーケットを牽引した。

HNX指数は続伸し、朝方から1.75ポイント高の293.79ポイントだった。

売買高は1億8,300万株以上、売買代金は3兆1,000億円で、そのうち約860万株、1,203億9,000万がブロック取引で売買された。

サイゴンハノイ銀行（SHB）が0.4%高、ビコストーン（VCS）が0.7%高とHNX30指数のいくつかの銘柄は小幅高した。

サイゴンハノイ証券（SHS）は2.5%高の32,400ドン、クオックザン銀行（NVB）は2.2%高の18,300ドン、MB証券（MBS）は2.3%高の26,900ドンだった。

FLCファロス建設（FLC）の関連会社であるCFS輸出入貿易投資（KLF）とアルテックス証券（ART）は出来高がそれぞれ1,577万株と185万株と最も売買高が多かつ

た。アルテックス証券 (ART) は 6.9%高の 10,900 ドン、CFS 輸出入貿易投資 (KLF) は 8.7%上昇し、ストップ高である 5,000 ドンを付けた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。